

デジタル社会における学び方と学びの場 —オンライン環境で「出来ること」「すべきこと」

開催地：新潟

グループ： 6班

2022.08.18

平等なオンライン教育

①学校でできること

- 関わり合いの場で、
そこでできた仲間と一緒に勉強できる
- 関われない人（他学校の人や違う学年の人）と勉強ができるので、社会へ出る準備ができる
- 多くの人（友達や先生）と協力して行事などができるので、チャレンジの練習やみんなと一緒に思いを分かち合うことができる。





②オンラインで困ったこと



- ・ 資料などの共有が非効率
- ・ 一斉に端末を利用することでサーバーがパンクする
- ・ 周りの環境に誘惑があり、集中できない
- ・ ツールの使い方が分からず困る
- ・ 音声の乱れなどで授業が受けにくい時がある



③提言



政府に

平等なオンライン教育が受けられる基準の作成

をしてほしい

④内容

国家や地方公共団体へ

- 生徒が平等に教育を受けられる環境を定める。
- 全国的に平等に教育を受けられるような講習を設ける。

学校へ

- 利用する端末の機能を拡張する。
- 授業時の生徒を管理する方法の見直しをする。

⑤提言によってできるようになること

- 様々な機能によりオンラインでのリモートの活動が行い易くなる。
- オンライン教育における基準や環境があるため、全ての人が平等なやり方でオンライン教育を受けることができる。

ご清聴ありがとうございました。